

令和6年伊賀市議会9月定例会に係る記者会見

2024（令和6）年8月27日（火）午前11時～
市役所本庁舎4階 庁議室

1. 市長からの発表

2. 議会提出議案について

令和 6 年伊賀市議会 9 月定例月会議提出議案目録

議案番号	件 名
議案第83号	令和 5 年度伊賀市一般会計歳入歳出決算の認定について
議案第84号	令和 5 年度伊賀市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第85号	令和 5 年度伊賀市駐車場事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第86号	令和 5 年度伊賀市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第87号	令和 5 年度伊賀市サービスエリア特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第88号	令和 5 年度伊賀市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第89号	令和 5 年度伊賀市島ヶ原財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第90号	令和 5 年度伊賀市大山田財産区特別会計歳入歳出決算の認定について
議案第91号	令和 5 年度伊賀市病院事業会計決算の認定について
議案第92号	令和 5 年度伊賀市水道事業会計決算の認定について
議案第93号	令和 5 年度伊賀市下水道事業会計決算の認定について
議案第94号	令和 6 年度伊賀市一般会計補正予算（第 4 号）
議案第95号	令和 6 年度伊賀市介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）
議案第96号	令和 6 年度伊賀市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）
議案第97号	令和 6 年度伊賀市病院事業会計補正予算（第 1 号）
議案第98号	伊賀市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について
議案第99号	伊賀市行政サービス巡回車の運行及び管理に関する条例の一部改正について
議案第100号	伊賀市過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の特例に関する条例の一部改正について
議案第101号	伊賀市子ども・子育て会議条例の一部改正について
議案第102号	伊賀市国民健康保険条例の一部改正について
議案第103号	伊賀市指定ごみ袋の買入れについて
議案第104号	財産の処分について
議案第105号	三重県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について

令和6年伊賀市議会9月定例会議会提出議案概要

(予算・決算議案を除く。)

9月3日提出分

議案 番号	件名	理由及び内容等	担当部署
98	伊賀市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	【改正理由及び改正内容】被災地へ派遣された職員が、現地での被災地支援業務に従事した際に支給する災害応急作業等手当を新設するほか、研修医指導管理者手当及び内視鏡業務手当の支給日を当月の給料日から翌月の給料日に改める。 【施行期日】公布の日（災害応急作業等手当に係る改正は、令和6年1月1日から適用）	人事課
99	伊賀市行政サービス巡回車の運行及び管理に関する条例の一部改正について	【改正理由及び改正内容】行政サービス巡回車について、その利便性の向上を図るため、島ヶ原地域と小田町を結ぶデマンド型の運行エリアを上野市駅まで拡大するよう改正する。 【施行期日】令和6年11月1日	交通戦略課
100	伊賀市過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法の適用に伴う固定資産税の特例に関する条例の一部改正について	【改正の理由及び内容】過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法第24条の地方税の課税免除又は不均一課税に伴う措置が適用される場合等を定める省令の改正により、課税免除等に係る地方税の減収補てん措置が3年間延長されたことから、本市の過疎地域における固定資産税の特例措置の適用期限を3年間延長するほか、所要の改正を行う。 【施行期日】公布の日	課税課
101	伊賀市子ども・子育て会議条例の一部改正について	【改正の理由及び内容】令和5年4月施行のこども基本法において、市町村こども計画の策定が努力義務とされたことから、本条例による会議においてこども計画の策定に関し審議することができるよう所掌事項等を改正するほか、こども計画を既存の子ども・子育て支援事業計画と一体的に策定することから、会議の名称を改める。 【施行期日】令和6年10月1日	こども未来課
102	伊賀市国民健康保険条例の一部改正について	【改正の理由及び内容】国民健康保険法の改正により、令和6年12月2日から国民健康保険の被保険者証が廃止となることから、被保険者証の返還の求めに応じない者に対する同法に基づく過料に関する規定を削除する。 【施行期日】令和6年12月2日	保険年金課

103	伊賀市指定ごみ袋の買入れについて	【提案理由】伊賀市指定ごみ袋を買い入れることについて、地方自治法第96条第1項第8号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるため。 契約の相手方：伊賀市問屋町23番地 株式会社内金 代表取締役 内田 義弘 契 約 金 額：22,991,100 円	廃棄物対策課
104	財産の処分について	【提案理由】旧伊賀市民多目的広場の土地3筆及び建物1棟を売却することについて、地方自治法第96条第1項第8号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求めるため。 売却の相手方：津市広明町13番地 三重県 三重県知事 一見 勝之 売 却 金 額：375,535,000 円	資産経営課
105	三重県後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議について	【提案理由】高齢者の医療の確保に関する法律の改正により、令和6年12月2日から後期高齢者医療の被保険者証が廃止となり、これに代えて三重県の各市町において資格確認書等を交付することから、三重県後期高齢者医療広域連合規約を変更することに関し、地方自治法第291条の3第1項に規定する協議をすることについて、同法第291条の11の規定により、議会の議決を求めるため。	保険年金課

令和 6 年 9 月定例会議

補正予算の概要

(令和 6 年度一般会計補正予算 (第 4 号) 等)

<令和6年度一般会計補正予算（第4号）等の概要>

1 予算の規模

(1) 一般会計（補正第4号） 266,670千円の増額

債務負担行為の追加

地方債の追加及び変更

総務費 191,358千円の増額

民生費 4,933千円の減額

衛生費 19,759千円の増額

労働費 1,000千円の増額

農林業費 7,500千円の増額

土木費 29,452千円の増額

消防費 9,572千円の増額

教育費 12,962千円の増額

一般会計補正後予算額 48,138,192千円（補正前額 47,871,522千円）

(2) 介護保険事業特別会計（補正第1号） 債務負担行為の追加

(3) 後期高齢者医療特別会計（補正第1号） 1,055千円の増額

(4) 病院事業会計（補正第1号） 2,089千円の増額

債務負担行為の追加

全会計補正予算額	269,814千円
全会計補正後予算額	84,619,779千円（補正前額 84,349,965千円）

2 一般会計補正予算の主な内容

歳出では、新型コロナウイルスワクチン定期接種に係る経費、旧青山支所跡地の整備に係る経費、上野公園内の公衆トイレ改修に係る経費などについて所要額の補正を行う。

歳入では、国庫支出金、市債、基金繰入金などの特定財源について、それぞれの事業費の追加、変更等に伴い所要額の補正を行う。

債務負担行為では、にぎわい忍者回廊 PFI 事業経費、いがっこ給食センター夢管理運営経費など6つの経費について、それぞれ期間及び限度額の設定を行う。

<主な歳出事業>

令和6年度一般会計補正予算（第4号）等 事業一覧を参照

<主な歳入>

国庫支出金	27,352千円
・個人番号カード交付事務費補助金	5,441千円
・デジタル基盤改革支援補助金	10,956千円
・消防設備等整備費補助金	3,759千円 他

県支出金	2 4 6 千円	
・ 隣保館整備費補助金		△ 7, 7 3 6 千円
・ 新規就農者育成総合対策事業費補助金		7, 5 0 0 千円 他
繰入金	△ 1 0 0, 9 3 1 千円	
・ 財政調整基金繰入金		△ 1 2 1, 5 8 3 千円
・ ふるさと応援基金繰入金		5, 5 5 9 千円
・ 環境保全基金繰入金		1 5, 0 9 3 千円
繰越金	3 2 4, 6 0 3 千円	
諸収入	5 0 0 千円	
・ 三重県消防協会助成金		5 0 0 千円
市債	1 4, 9 0 0 千円	
・ 公共施設改修事業		8, 9 0 0 千円
・ 臨時地方道整備事業		8, 8 0 0 千円
・ 消防施設整備事業		△ 3, 6 0 0 千円 他

3 特別会計・企業会計補正予算の概要

(1) 後期高齢者医療特別会計

一般管理経費について所要の補正を行う。

＜主な歳出事業＞

令和6年度一般会計補正予算（第4号）等 事業一覧を参照

＜主な歳入＞

繰入金 $\Delta 1,218$ 千円

繰越金 450千円

諸収入 1, 8 2 3千円

(2) 病院事業会計

収益的収入 204千円 国庫補助金、他会計負担金について所要額の補正を行う。

収益的支出	2, 0 8 9 千円	企業債利息、寄附金等について所要額の補正を行う。
-------	-------------	--------------------------

＜主な歳出事業＞

令和6年度一般会計補正予算（第4号）等 事業一覧を参照

令和6年度一般会計補正予算（第4号）等 事業一覧

【歳出】												(単位：千円)	
所属名	款・項	大事業	中事業	内容	予算額	財 源					事業概要	新増減	予算書頁
						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源等			
					266,670	27,352	246	14,900	21,152	203,020			
総務費				191,358		18,314	141	9,700	0	163,203			
1	人権生活環境部住民課	総務費 総務管理費	窓口業務経費	窓口業務経費 多言語対応業務委託料：275 機械器具購入費：5,113 電算機器購入費：54	5,442	5,441	0	0	0	1	・住民異動に伴うマイナンバーカードの券面変更を効率化するため、上野支所を除く5支所にカードプリンタを導入する。 ・マイナンバーカード交付事務における多言語に対応するため、遠隔通訳サービスを導入する。 ＜財源＞ 国：個人番号カード交付事務費補助金	増	19
2	財務部財政課	総務費 総務管理費	基金積立金	基金積立金 財政調整基金積立金	162,400	0	0	0	0	162,400	地方財政法の規定に基づき、令和5年度の歳計剰余金の一部について、財政調整基金への積立を行う。	増	19
3	地域連携部 青山支所	総務費 総務管理費	複合施設整備事業	旧青山支所跡地整備事業 施設整備工事設計業務委託料：4,035 用地測量業務委託料：580 旧青山支所跡地整備事業用地取得費：4,343	8,958	0	0	8,900	0	58	旧青山支所庁舎跡地について、青山地域複合施設整備基本構想に基づき、青山ホルルの駐車区画とケヤキを活用した市民が憩える緑地を整備するため、工事設計業務、用地測量業務を行うほか、計画地に含まれる民有地の用地取得を行う。 ＜財源＞ 地方債：公共施設改修事業（過疎対策事業債）	新	19
4	企画振興部 交通戦略課	総務費 総務管理費	伊賀鉄道活性化促進経費	伊賀鉄道維持管理経費 【※財源振替】	0	0	0	800	0	▲ 800	起債の区分変更による財源振替。 ＜財源＞ 地方債：伊賀鉄道活性化促進事業（一般単独事業債）	増減 無し	19
5	デジタル自治 推進局	総務費 総務管理費	情報システム管理経費	情報系システム関連経費 電算処理等委託料	1,918	1,917	0	0	0	1	児童手当の制度改正に伴い、人事給与システムの改修を行う。 ＜財源＞ 国：子ども・子育て支援事業費補助金	増	19

	所属名	款・項	大事業	中事業	内容	予算額	財 源					事業概要	新增減	予算書頁
							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源等			
6	デジタル自治推進局	総務費 総務管理費	スマート自治体推進事業	スマート自治体推進事業	システム導入業務委託料：907 システム等使用料：634	1,541	0	0	0	0	1,541	文章生成AI（ChatGPT）を導入し、文書校正や要約などの行政事務に活用することで、業務の効率化を図る。	増	19
7	人権生活環境部住民課	総務費 戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳経費	戸籍住民基本台帳経費	基幹系情報システム改修委託料	10,956	10,956	0	0	0	0	戸籍情報・戸籍附票システムの標準化に対応するため、ガバメントクラウド等における標準システム稼働環境の設定作業を行う。 <財源> 国：デジタル基盤改革支援補助金	増	19
8	総務部総務課	総務費 統計調査費	基幹統計調査経費	国勢調査調査区設定経費	時間外勤務手当：52 旅費：▲5 消耗品費：92 通信運搬費：4	143	0	141	0	0	2	国勢調査調査区設定事務市町交付金の交付決定を受け、事業予算の増額を行う。 <財源> 県：国勢調査調査区設定委託金	増	21
民生費					▲ 4,933	4,248	▲ 7,395	0	0	0	▲ 1,786			
9	健康福祉部生活支援課	民生費 社会福祉費	生活困窮者自立支援事業	生活困窮者自立支援事業	住まい支援システムの構築に関するモデル事業委託料	2,634	1,975	0	0	0	659	国の住まい支援システムの構築に関するモデル事業を活用し、独居の高齢者や生活困窮者等の住まいに課題を抱える方に、住まいに関する相談対応や一貫した支援を行える実施体制を整備する。 <財源> 国：生活困窮者自立支援事業補助金	増	21
10	健康福祉部保険年金課	民生費 社会福祉費	後期高齢者医療特別会計繰出金	後期高齢者医療特別会計繰出金	後期高齢者医療特別会計繰出金	▲ 1,218	0	0	0	0	▲ 1,218	後期高齢者医療特別会計の繰越金の増額分及び、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業推進交付金の財源充当による後期高齢者医療特別会計繰出金の減額。	減	21
11	人権生活環境部同和課	民生費 同和行政費	同和行政経費	同和行政事務管理経費	過年度県支出金精算返還金	630	0	0	0	0	630	概算払いにより交付を受けた「令和5年度隣保館運営費補助金」及び「令和5年度隣保館事業費補助金」について、精算による返還を行う。	増	21

所属名	款・項	大事業	中事業	内容	予算額	財 源					事業概要	新增減	予算書頁
						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源等			
2 人権生活環境部同和課 寺田市民館	民生費 同和行政費	隣保館事業経費	寺田市民館施設改修事業	浄化槽改修工事費	▲ 10,316	0	▲ 7,736	0	0	▲ 2,580	令和6年度隣保館整備費補助金を活用した寺田市民館・寺田教育集会所施設の汚水処理設備改修工事が不採択のため減額する。（寺田教育集会所との面積割による按分） ＜財源＞ 県：隣保館整備費補助金	減	21
3 総務部人事課	民生費 児童福祉費	職員人件費	職員人件費	【※財源振替】	0	777	0	0	0	▲ 777	児童手当の制度改正に伴い、国から交付される子ども・子育て支援事業費補助金（児童手当制度改正準備事業分）の財源振替。 ＜財源＞ 国：子ども・子育て支援事業費補助金	増減 無し	23
4 健康福祉部 こども未来課	民生費 児童福祉費	放課後児童対策事業	放課後児童対策事業	修繕料	1,023	341	341	0	0	341	「放課後児童クラブフレンズうえの（上野東小）」の天井に雨漏りが発生しているため、屋根防水改修工事（部分補修）を行う。 ＜財源＞ 国：子ども・子育て支援交付金 県：地域子ども・子育て支援事業費補助金	増	23
5 健康福祉部 保育幼稚園課	民生費 児童福祉費	保育所管理運営事業	保育所管理運営事業	無線ネットワーク構築業務委託料	580	289	0	0	0	291	保育所等における業務のICT化等を推進することにより、保育士の業務負担の軽減を図り、保育士が働きやすい環境を整備するため大山田保育園に無線ネットワークを構築する。 ＜財源＞ 国：保育対策総合支援事業費補助金	増	23
5 健康福祉部 生活支援課	民生費 生活保護費	生活保護事務経費	生活保護事務経費	システム改修委託料	1,734	866	0	0	0	868	令和6年度生活保護法・制度改正（就労自立給付金関係）に伴い、生活保護システムの改修を行う。 ＜財源＞ 国：生活保護適正実施事業費補助金	増	23
衛生費				19,759		1,031	0	0	0	18,728			
7 健康福祉部 こども家庭支援課	衛生費 保健衛生費	母子保健事業	母子健康診査事業	検診業務等委託料：720 乳幼児健康診査助成金：745	1,465	420	0	0	0	1,045	妊娠期から出産・子育て期にわたり、切れ目のない支援体制の構築を目指して、1か月児検診の費用の一部を助成する。 ＜財源＞ 国：1か月児健康診査支援事業補助金	増	23

	所属名	款・項	大事業	中事業	内容	予算額	財 源					事業概要	増減	予算書頁
							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源等			
18	健康福祉部 健康推進課	衛生費 保健衛生費	感染症予防経費	予防接種業務経費	定期予防接種（B類疾病）業務委託料：17,600 定期予防接種費用助成金：83 予防接種健康被害給付金：611	18,294	611	0	0	0	17,683	・新型コロナウイルス感染の拡大傾向に対処するため、ワクチン接種者数を増やし、感染拡大を防止する目的で、接種者の自己負担額を引き下げる。 ・国（厚生労働省）から新型コロナウイルス予防接種健康被害給付金の認定を受けた健康被害者へ医療手当等を給付する。 <財源> 国：新型コロナウイルスワクチン予防接種健康被害給付金	増	23
労働費					1,000		0	0	0	0	1,000			
19	産業振興部 商工労働課	労働費 労働費	シルバー人材センター 運営等経費	シルバー人材センター運営 等経費	シルバー人材センター高齢者就業機会確保事業費補助金	1,000	0	0	0	0	1,000	令和6年11月1日に施行されるフリーランス新法に伴う人的支援（体制整備）として公益社団法人伊賀市シルバー人材センターへ補助金を交付する。	増	25
農林業費					7,500		0	7,500	0	0	0			
20	産業振興部 農林振興課	農林業費 農業費	地域農政推進対策 事業	新規就農者総合支援事業	経営発展支援事業補助金	7,500	0	7,500	0	0	0	就農後の経営発展を目的として、機械・施設等を導入する新規就農者に対して補助金を交付する。 <財源> 県：新規就農者育成総合対策事業費補助金	増	25
土木費					29,452		0	0	8,800	20,652	0			
21	建設部道路 河川課	土木費 道路橋りょう 費	道路維持経費	道路維持経費	樹木剪定伐採等委託料	15,093	0	0	0	15,093	0	幹線道路である市道花之木古山神戸線、水越野線、治田石打線、及び予野大滝線において、樹木及び竹が繁茂しており、通行の妨げになっていることから、安心安全な通行を確保するため伐採業務を行う。 <財源> その他：環境保全基金繰入金	増	25
22	建設部道路 河川課	土木費 道路橋りょう 費	臨時地方道整備事業	臨時地方道整備事業	設計業務委託料：5,000 地質調査委託料：3,800	8,800	0	0	8,800	0	0	市道岡崎山中線（一之宮地内）の法面に崩落の危険性があるため、修繕工事に向けた地質調査業務及び設計業務を行う。 <財源> 地方債：臨時地方道整備事業（緊急自然災害防止対策事業債）	増	25
23	建設部都市 計画課	土木費 都市計画費	市街地整備推進事業	街なみ環境整備事業	ふるさと風景づくり助成金	2,500	0	0	0	2,500	0	伊賀市ふるさと風景づくり助成金の申請件数が、当初の見込みを上回ることによる増額。 <財源> その他：ふるさと応援基金繰入金	増	25

	所属名	款・項	大事業	中事業	内容	予算額	財 源					事業概要	新增減	予算書頁
							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源等			
24	建設部都市計画課	土木費 都市計画費	公園施設維持管理経費	公園施設維持管理経費	忍びの里伊賀甲賀忍者協議会負担金	3,059	0	0	0	3,059	0	忍びの里伊賀甲賀忍者協議会が実施している文化遺産観光拠点充実事業（文化資源活用事業費補助金）を活用し、上野城跡（上野公園内）にある3カ所の公衆トイレについて、訪日外国人旅行者の利便性を図るとともに文化財を活用した魅力ある観光拠点としていくための改修を行う。 ・観光案内所横トイレ・・・改修工事 ・城前トイレ及びレストハウス横トイレ・・・設計業務委託 ＜財源＞ その他：ふるさと応援基金繰入金	増	25
消防費					9,572		3,759	0	▲ 3,600	500	8,913			
25	消防本部消防総務課	消防費 消防費	常備消防一般管理経費	常備消防一般管理経費	手数料	1,242	0	0	0	0	1,242	令和7年5月で消防本部保有無線局免許の有効期限となるため、更新手続きを委託する。	増	27
26	消防本部地域防災課	消防費 消防費	消防団本部管理経費	消防操法大会出場経費	消防団員報酬：1,976 報償費：285 旅費：1,705 消耗品費：287 燃料費：97 修繕料：250 運行業務委託料：763 自動車借上料：153 有料道路通行料：95 駐車場借上料：32 機械器具購入費：608	6,251	0	0	0	500	5,751	10月12日（土）に宮城県で開催される全国消防操法大会（ポンプ車操法の部）へ出場するため、必要な経費を計上する。 ＜財源＞ その他：三重県消防協会助成金	増	27
27	消防本部消防総務課	消防費 消防費	消防施設整備事業	消防本部組織再編経費	消防力適正配置調査業務委託料	2,079	0	0	0	0	2,079	持続可能な常備消防体制の構築に向け、今後の署所の適正配置を見据えた計画策定の基礎資料とするため、消防力適正配置調査業務を実施する。	新	27
28	消防本部地域防災課	消防費 消防費	消防施設整備事業	消防水利等整備事業	【※財源振替】	0	3,759	0	▲ 3,600	0	▲ 159	耐震性貯水槽新設に係る補助基準額の見直しに伴う、国庫補助金の増額分の財源振替。 ＜財源＞ 国：消防設備等整備費補助金 地方債：消防施設整備事業（一般補助施設整備等事業債、辺地対策事業債）	増減 無し	27

所属名	款・項	大事業	中事業	内 容	予算額	財 源					事業概要	新增減	予算書頁
						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源等			
教育費				12,962	0	0	0	0	12,962				
教育委員会事務局学校教育課	教育費 教育総務費	伊賀市教育研究センター経費	伊賀市教育研究センター管理運営経費	修繕料	1,697	0	0	0	0	1,697	教育研究センター西側の法面が脆く、直下の水路へ土砂等が流れ込んでいるため、法面の修繕を行う。	増	27
教育委員会事務局教育総務課	教育費 小学校費	学校管理経費	一般管理運営経費	給食業務委託料	719	0	0	0	0	719	青山小学校の給食調理員が不足しているため、委託事業者からの派遣により給食調理員を確保する。	増	29
教育委員会事務局教育総務課学校施設室	教育費 中学校費	施設整備事業	施設改修事業	中学校施設改修工事費	13,288	0	0	0	0	13,288	当初予算で計上している緑ヶ丘中学校の空調設備の設置工事に伴い、既存キュービクル（高圧受電設備）の容量不足を解消するための改修工事を追加する。	増	29
教育委員会事務局寺田教育集会所	教育費 社会教育費	教育集会所事業	寺田教育集会所施設改修事業	浄化槽改修工事費	▲ 2,742	0	0	0	0	▲ 2,742	令和 6 年度隣保館整備費補助金を活用した寺田市民館・寺田教育集会所施設の汚水処理設備改修工事が不採択のため減額する。（寺田市民館との面積割による按分）	減	29

所属名	款・項	大事業	中事業	内容	予算額	財 源					事業概要	新增減	予算書頁
						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源等			

特別会計

■ 後期高齢者医療特別会計

歳出総額				1,055		0	0	0	1,823	▲ 768			
健康福祉部 保険年金課	総務費 総務管理費	職員人件費	職員人件費	【※財源振替】	0	0	0	0	768	▲ 768	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業推進交付金の一部を職員人件費に充当することによる財源振替。 ＜財源＞ その他：高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業推進交付金	増減 無し	13
健康福祉部 保険年金課	総務費 総務管理費	一般管理経費	一般管理経費	消耗品費：901 駐車場借上料：10 事業用備品購入費：144	1,055	0	0	0	1,055	0	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進交付金を活用し、高齢者の保健事業をより効果的に実施するための備品等を購入する。 ＜財源＞ その他：高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業推進交付金	増	13

企業会計

■ 病院事業会計

歳出総額				2,089		0	0	0	0	2,089			
上野総合市 民病院	病院事業費 用	医業費用	経費	賃借料	▲ 722	0	0	0	0	▲ 722	寝具設備、検診着、タオル等のリース料契約の入札差金による減額	減	9
上野総合市 民病院	病院事業費 用	医業外費用	支払利息及び企業債取 扱諸費	企業債利息	▲ 1,389	0	0	0	0	▲ 1,389	企業債利息額の確定による補正	減	9
上野総合市 民病院	病院事業費 用	医業外費用	寄附金	寄附金	4,200	0	0	0	0	4,200	大学との関係強化のために行う寄附金	増	9

2024（令和6）年伊賀市議会 9月定例会会議に係る記者会見

令和6年度 一般会計補正予算（第4号）等

2024（令和6）年8月

伊賀市財務部財政課

1. 予算の規模

(1) 一般会計（補正第4号） 266,670千円の増額

- ・総務費 191,358千円の増額
- ・民生費 4,933千円の減額
- ・衛生費 19,759千円の増額
- ・労働費 1,000千円の増額
- ・農林業費 7,500千円の増額
- ・土木費 29,452千円の増額
- ・消防費 9,572千円の増額
- ・教育費 12,962千円の増額

一般会計補正後予算額 48,138,192千円
(補正前額 47,871,522千円)

債務負担行為の追加
地方債の追加及び変更

1. 予算の規模

<特別会計>

(2) 介護保険事業特別会計（補正第1号）

債務負担行為の追加

(3) 後期高齢者医療特別会計（補正第1号）

1, 055千円の増額

<企業会計>

(4) 病院事業会計（補正第1号）

2, 089千円の増額

債務負担行為の追加

全会計補正後予算額	84, 619, 779千円
(補正前額	84, 349, 965千円)

2. 主要な事業

- | | |
|---------------|-----------------|
| ① 窓口業務経費 | ・ ・ ・ 住民課 |
| ② 旧青山支所跡地整備事業 | ・ ・ ・ 青山支所 |
| ③ スマート自治体推進事業 | ・ ・ ・ デジタル自治推進局 |
| ④ 生活困窮者自立支援事業 | ・ ・ ・ 生活支援課 |
| ⑤ 母子健康診査事業 | ・ ・ ・ こども家庭支援課 |
| ⑥ 予防接種業務経費 | ・ ・ ・ 健康推進課 |
| ⑦ 道路維持経費 | ・ ・ ・ 道路河川課 |
| ⑧ 臨時地方道整備事業 | ・ ・ ・ 道路河川課 |
| ⑨ 街なみ環境整備事業 | ・ ・ ・ 都市計画課 |
| ⑩ 公園施設維持管理経費 | ・ ・ ・ 都市計画課 |
| ⑪ 消防操法大会出場経費 | ・ ・ ・ 地域防災課 |

①窓口業務経費（住民課）

予算書19ページ

- 【概要】 ○住民異動に伴うマイナンバーカードの券面変更を効率化するため、上野支所を除く5支所にカードプリンタを導入する。
○マイナンバーカード交付事務における多言語に対応するため遠隔通訳サービスを導入する。

【事業費】 機械器具購入費・多言語対応委託料等 5, 4 4 2 千円
(財源：マイナンバーカード交付事務費補助金 5, 4 4 1 千円)

【内 容】

●カードプリンタ



(現状)

職員が追記欄に新住所を手書きしている



カードプリンタにより新住所を自動印字する

●遠隔通訳サービス

11か国語に対応する遠隔通訳サービス及びタブレットを導入する。

英語・中国語・韓国語・ベトナム語・ネパール語・インドネシア語・フィリピン語・タイ語
ポルトガル語・スペイン語・ミャンマー語

導入の効果

- ・ 開庁時間内だけでなく通訳職員等がいない時間外窓口・休日窓口においても外国人住民に対応可能となる。
- ・ 日本語に不慣れな外国人住民に対してマイナンバーカードについて母国語で説明ができる。

②旧青山支所跡地整備事業（青山支所）

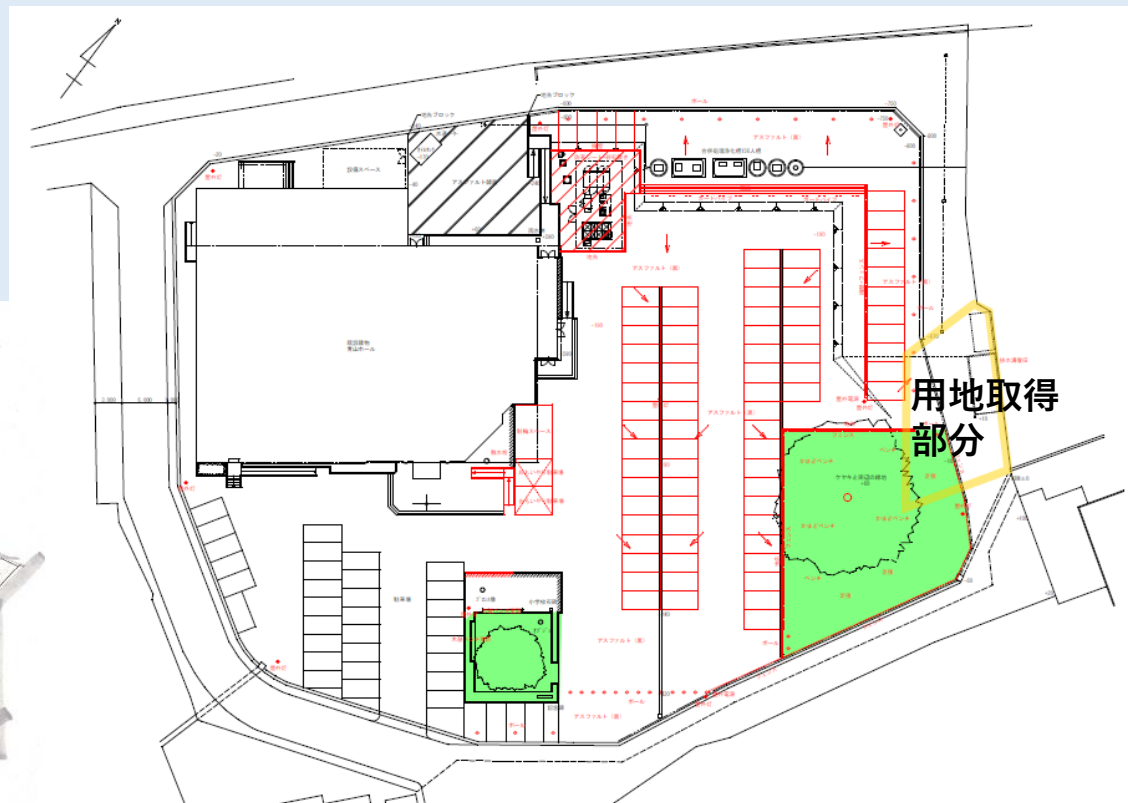
予算書19ページ

【概要】 解体した旧青山支所庁舎跡地について、青山地域複合施設整備基本構想に基づき、青山ホルの駐車区画とケヤキを活用した、市民が憩える緑地を整備する。

【事業費】 設計業務委託料、用地取得費等 8,958千円
(財源：過疎対策事業債 8,900千円)

【内容】

- 対象施設 旧青山支所庁舎跡地
- 整備内容 駐車場
ケヤキを活用した緑地
かまどベンチ
太陽光発電式屋外灯 等



③スマート自治体推進事業（デジタル自治推進局） 予算書19ページ

【概要】 業務の効率化を図るため、文章生成AI（ChatGPT）を導入する。

【事業費】 システム導入業務委託料、システム等使用料 1, 5 4 1 千円

【内 容】

●導入するサービス：文章生成AI（ChatGPT）

文章生成AIの活用による業務効率化

職員数の減少
ニーズ多様化
制度新設・複雑化

↓
業務負担増加

生成AIの
導入

#指示
あなたは伊賀市の職員です。これからの行政運営で必要になる職員像を箇条書きで提案してください。



以下は、これからの伊賀市の行政運営で必要とされる職員像の提案です。

1. 多様性を尊重する姿勢
 - 異なる背景や価値観を持つ市民と共感的にコミュニケーションを取り、インクルーシブな行政を実現する。
2. デジタルリテラシー
 - 情報技術を活用して効率的な業務遂行を行い、デジタルトランスフォーメーションを推進する能力。
3. 柔軟な思考と適応力
 - 急速に変化する社会情勢や技術革新に対応できるよう、柔軟な思考と高い適応力を持つ。

導入後

業務効率化により削減された時間を活用することで、市民サービスの向上に繋がる。

文章生成AIができること（例）

- ・ 様々な文書の作成
- ・ 誤字脱字文法チェック
- ・ 多言語への翻訳
- ・ アイディア出し
- ・ プログラムを書く
- ・ データの分析



④生活困窮者自立支援事業（生活支援課）

予算書21ページ

【概要】 国の住まい支援システムの構築に関するモデル事業を活用し、独居の高齢者や生活困窮者等の住まいに課題を抱える方に、住まいに関する相談対応や一貫した支援を行える実施体制を整備する。

【事業費】 住まい支援システムの構築に関するモデル事業委託料 2,634千円
（財源：生活困窮者自立支援事業補助金 1,975千円）

【内容】

相談
居住支援員

独居高齢者
生活困窮者等

入居支援と居住継続支援の一体的な提供

居住支援員の役割

①アセスメント

②プラン案作成

③支援調整会議

④プラン決定・実行

⑤モニタリング（伴走支援）

個々の状況に応じて関係機関と連携

福祉部局

住宅部局

各種相談
支援機関

福祉サービス
事業者

居住支援
法人

不動産
事業者

既存の住まい支援

対象者

相談

居住支援法人

斡旋

入居

- ・プラン作成なし
- ・関係機関との連携は限定的
- ・入居継続支援なし

現状：入居支援が中心。

※生活の継続支援、新たな物件の開拓が課題である。

入居支援

- ・物件の紹介、諸手続きの同行
- ・保証会社に繋げる、緊急連絡先の確保など
- ・入居・転居費用の給付・貸付（既存制度へのつなぎ）等

入居継続支援

- ・定期的な訪問や電話連絡による見守り
- ・居場所づくり（高齢者サロン、デイサービス、サークルの紹介）、地域とのつながりづくり（民生委員へのつなぎなど）

地域資源開拓

- ・伊賀市居住支援協議会の立ち上げ

要配慮者理解と協力への深度を高める

安心して暮らせる「地域とつながりのある住まい」を確保

⑤母子健康診査事業（こども家庭支援課）

予算書23ページ

【概要】 1 か月児健康診査支援事業
疾病及び異常を早期に発見し、適切な指導を行うことで、その進行を未然に防止するとともに、養育環境の評価と、養育者への育児に関する助言を行い、乳児の健康の保持及び増進を図るため、1 か月児健康診査の費用の一部を助成する。

【事業費】 乳幼児健康診査助成金等 1, 4 6 5 千円
(財源：1 か月児健康診査支援事業補助金 4 2 0 千円)

【内 容】

- 対象者 令和 6 年 4 月 1 日以降に出生し、出生後27日を超え、生後 6 週に達しない乳児
- 実施方法 個別健診
- 健診内容 身体発育状況、栄養状態、身体の異常の早期発見、こどもの健康状態や育児の相談等
- 助成上限額 4,000 円 ※健診費用が上限額を上回る場合、差額は自己負担

健診費用 4,000 円（国基準額）		差額は 自己負担
国助成金 2,000 円（1/2）	市負担 2,000 円（1/2）	

⑥予防接種業務経費（健康推進課）

予算書23ページ

- 【概要】
- ・現在、全国的に新型コロナウイルス感染者が増加傾向にあり、伊賀地域も同様の状況であることから、感染拡大を防ぐため、秋から開始する高齢者を対象とした定期接種の自己負担額を3,200円から2,100円に引き下げる。
 - ・国（厚生労働省）から新型コロナウイルス予防接種健康被害給付金の認定を受けた健康被害者へ医療手当等を給付する。

【事業費】 定期予防接種（B類疾病）業務委託料、予防接種健康被害給付金等 18,294千円
（財源：新型コロナウイルスワクチン予防接種健康被害給付金 611千円）

【内容】定期予防接種について

ワクチン接種費用が高額であること及び感染拡大防止のため自己負担割合を減らし接種を促進する。

- 接種の分類 : B類疾病の定期接種
- 対象者 : 65歳以上の方、60歳～64歳で重症化リスクの高い方
- 接種期間・回数 : 秋～冬に1回
- 費用負担の内訳 :

ワクチン接種費用 15,300円程度			
国助成金 8,300円	市負担 3,800円	<u>自己負担</u> <u>3,200円</u>	(補正前)
	↓		
	4,900円	<u>2,100円</u>	(補正後)

⑦道路維持経費（道路河川課）

予算書25ページ

【概要】 幹線道路である市道花之木古山神戸線、水越予野線、治田石打線、及び予野大滝線において、樹木及び竹が繁茂しており、通行の妨げになっていることから、安心安全な通行を確保するため伐採業務を行う。

【事業費】 樹木剪定伐採等委託料 15,093千円
（財源：環境保全基金繰入金 15,093千円）

【内 容】



市道花之木古山神戸線



市道治田石打線



市道水越予野線



市道予野大滝線

⑧臨時地方道整備事業（道路河川課）

予算書25ページ

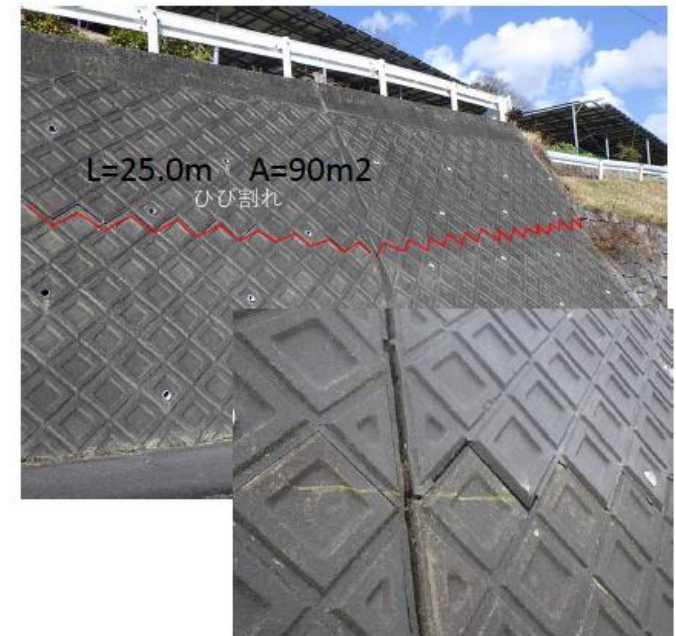
【概要】 市道岡崎山中線（一之宮地内）の法面に崩落の危険性があるため、修繕工事に向けた地質調査業務及び設計業務を行う。

【事業費】 設計業務委託料、地質調査委託料 8,800千円
（財源：緊急自然災害防止対策事業債 8,800千円）

【内容】

当該道路は、一之宮地内の重要な生活道路であるが、道路法面（ブロック積）のひび割れにより、安全な通行確保が困難となったことから、5/1より通行止めを行っている。

- 測量設計延長：25m
- 地質調査箇所：2箇所



⑨街なみ環境整備事業（都市計画課）

予算書25ページ

【概要】 伝統と風格のある伊賀らしい景観の形成に寄与すると認められる行為をしようとする者に対する伊賀市ふるさと風景づくり助成金の申請件数について、当初想定より増加が見込まれることから、事業費の拡充を行う。

【事業費】 ふるさと風景づくり助成金 2, 500千円
(財源：ふるさと応援基金繰入金 2, 500千円)

【内 容】

●当初予算

重点風景地区（建築物等）	2,000千円×1件、500千円×1件
合計	2,500千円

●所要額（補正後予算額）

重点風景地区（建築物等）	2,000千円×2件
景観形成対象物	1,000千円×1件
合計	5,000千円

参考：伊賀市ふるさと風景づくり条例

重点風景地区 8条	・ 特に重点的に良好な景観の形成を図る必要があると認める区域のうち、 <u>さらに細やかな風景づくりの計画を定めた地区</u>
景観形成対象物 30条	・ <u>ふるさと風景づくりを図る上で、重要な価値があると認める建築物等</u> （対象物件31件）



重点風景地区
(伊賀街道沿線地区)

⑩公園施設維持管理経費（都市計画課）

予算書25ページ

【概要】 忍びの里伊賀甲賀忍者協議会が実施している文化遺産観光拠点充実事業（文化資源活用事業費補助金）を活用し、上野城跡（上野公園内）にある3カ所の公衆トイレについて、訪日外国人旅行者の利便性を図るとともに、文化財を活用した魅力ある観光拠点としていくための改修を行う。

【事業費】 忍びの里伊賀甲賀忍者協議会負担金 3,059千円
（財源：ふるさと応援基金繰入金 3,059千円）

【内容】

●観光案内所横トイレの設備改修工事

設置台数

- ・大便器 11基（洋式便器）
- ・小便器 6基
- ・ベビーチェア 2基
- ・電気設備工事 1式



改修工事
（イメージ）

●城前トイレ及びレストハウス横トイレの改修設計業務

令和6年度事業費 9,173千円（協議会）

補助額（2/3）
6,114千円（国→協議会）

協議会負担金（1/3）
3,059千円



⑪消防操法大会出場経費（地域防災課）

予算書27ページ

【概要】 令和6年10月12日（土）に宮城県で開催される全国消防操法大会（ポンプ車操法の部）へ出場するため、必要な経費を計上する。

【事業費】 消防団員報酬、報償費、旅費等 6,251千円
（財源：三重県消防協会助成金 500千円）

【内容】



3. 債務負担行為に関する補正

<一般会計>

追加

No.	事項	期間	限度額(千円)	担当課
1	子どもの学習・生活支援事業委託経費（集合型）	R6年度～ R7年度	6,033	生活支援課
2	地域包括支援センターシステム機器賃貸借料	R6年度～ R11年度	5,215	地域包括支援セン ター
3	にぎわい忍者回廊PFI事業経費	R6年度～ R24年度	328,588	中心市街地推進課
4	第3次伊賀市空き家対策計画策定業務委託経費	R6年度～ R7年度	6,160	住宅課空き家対策室
5	消防力適正配置調査業務委託経費	R6年度～ R7年度	4,081	消防総務課
6	いがっこ給食センター夢管理運営経費	R6年度～ R9年度	302,676	いがっこ給食セン ター夢

3. 債務負担行為に関する補正

<介護保険事業特別会計>

追加

No.	事項	期間	限度額(千円)	担当課
7	介護保険システム機器賃貸借料	R6年度～ R11年度	21,120	介護高齢福祉課
8	介護保険システムOCR機器賃貸借料	R6年度～ R11年度	3,762	介護高齢福祉課
9	地域包括支援センターシステム機器賃貸借料	R6年度～ R11年度	12,160	地域包括支援セン ター

<病院事業会計>

追加

No.	事項	期間	限度額(千円)	担当課
10	総合管理業務委託経費	R6年度～ R11年度	335,280	病院総務課